

平成25年3月10日

会員 各位

つつじが丘統一自治会
会長

第38回 つつじが丘統一自治会定例総会開催のご案内

桜の便りが待ち遠しい今日この頃、会員各位におかれましては、益々ご健勝のことと心からお喜び申し上げます。

さて、**第38回つつじが丘統一自治会定例総会**を下記要領にて開催いたしますので、ご多忙のこととは存じますが、万障お繰り合わせの上、多数ご出席賜りますようご案内いたします。

記

1. 開催日時 平成25年4月7日(日) 午前9時30分～12時00分

2. 開催場所 つつじが丘ふれあいセンター

3. 議 案

議案第1号 平成24年度活動報告について (1P～5P)

議案第2号 平成24年度決算報告について (6P～8P)

議案第3号 「福祉委員会」に関する規約改正と (9P～10P)
「大綱」作成及び「福祉基金」の今後の扱い方について

議案第4号 平成25年度活動方針案について (11P～13P)

議案第5号 平成25年度予算案について (14P～15P)

議案第6号 平成25年度役員改選について (16P)

その他

* 会場準備の都合上、総会への出欠を巻末の用紙に記入して平成25年3月23日(土)までに、各班長宛てにご提出ください。なお、欠席の場合は、委任状にも記入のうえ併せてご提出ください。

巻末の出欠票及び委任状を記入されましたら、資料本紙から切り離して各班長へご提出願います。

議案 第1号 平成24年度 活動報告

総括報告

平成24年度の自治会は、当初統一自治会会長がなかなか決まらず大変なスタートとなりました。ただ、その中身においてはそれぞれの単位自治会長から色々な意見の集約もでき、誰が統一の会長になられてもその意見に賛同し又、間違い等が起きれば全員で修正をし統一としての役割を全員で全うする事になりました。

私たちのまち、つつじが丘は諸先輩方々のまちづくりにかけてきた努力の賜物でもあり、各務原市の公園都市の模範的なまちとしての評価も高く、住民の方々のつつじが丘を愛する意識のあらわれでもあると思います。

第38期となります今期の活動は、統一自治会の各認可団体の方々のご協力のもとに円滑に実施することができ大変うれしく思っています。又、前年度からの課題であります自治会活動へのインターネット活用につきましても、プロジェクトチームによりホームページの立ち上げ等、認可団体等の活動状況等が見れるところまでになってきました。又、一方で私たちのまちつつじが丘は超高齢化にまさに突入してきております。そうした中で、公的扶助には限界がある現在、近隣ケア・民生児童委員等の方々を含めた住民相互扶助の大切さを認識せざるをえません。又、各町内にあります福祉委員には「福祉のまち」をめざし、今後も地道な活動に期待をしております。私たちのつつじが丘は私たちで作っていくことに意義と努力が必要であり、そうしたことが私たちのふるさとづくりになっていくのではないのでしょうか。

「つつじが丘」が子供たちからお年寄りまで優しく思いやりのあるまちになっていくことを願いつつ、今年度の活動報告をいたします。

事務局専門部他の活動報告

今年度は、住民皆様からのご要望及び苦情への迅速なる対応を基本にし、従来の施策を継承しつつ住民の皆様への素早い情報の公開と共有化に努めました。又、統一自治会の基本である「住みよいまちづくり」にも努力をしてまいりました。

1. 環境対策について

基本的には従来の活動方針に基づき環境対策を実施しました。以下、各項目別に報告いたします。

① 自治区域内清掃、公園清掃、市民清掃

自治区域内清掃(集会所、町名碑等)、公園清掃、市民清掃について、会員の積極的なご協力により、自治会の活動として定着し、美化推進ができました。

夏期(7月1日)及び秋期(11月4日)市民清掃に際しては草刈機等の点検整備を行いました。

緑ごみ・公園清掃ごみの定期回収を、行政・単位自治会と連携を取り、実施しました。

② ペットの糞害、ごみ出しモラル等の啓発活動

回覧で会員のモラル啓発に努めました。しかしながら依然ペットの糞害やごみ出しモラルに関しての苦情が散見されました。会員各位のさらなるご理解とご協力が必要です。

③ 空地・空家の草刈り

不在地主(空家を含む)に対して草刈りの協力要請を実施し、対象区域について夏期・秋期の年2回の草刈りを完了しました。

④ 街路樹の落ち葉対策

関連会員へ、市からごみ袋を支給してもらい配布しました。

市には一層の対応を要請しておりますが、会員各位においてもご理解とご協力をお願いします。

2. 防災対策について

従来の方策を基本的に堅持しつつも、近年危険性が指摘される突然の大規模災害に対し、迅速に対応できる各単位自治会毎の「自主防災組織づくり」と住民の防災意識の啓発を目指して取り組んできました。以下、各項目別に報告いたします。

① 防災訓練

ア) 各務原市による第35回市総合防災訓練を8月26日(日)に実施。

八木山小学校区(松が丘・つつじが丘)参加者174名(内つつじが丘112名)による消火器消火訓練、応急救護訓練、炊き出し訓練及び飲料水確保訓練を実施いたしました。

イ) 統一自治会による防災訓練を11月4日に実施(参加者:約100名)。

各務原市東部方面消防署及び西町消防団のご協力とご指導のもと、消火栓の取り扱い、放水訓練及び各単位自治会にて保管している防災備品の取り扱い訓練、折りたたみ式レスキューカー及びパワーウェッジの取り扱い説明を実施いたし好評をいただきました。

ウ) 防火用品、消火器の新規購入及び薬剤の詰め替えの斡旋を秋の自主防

災訓練と併せて実施いたしました。

② 消防施設の点検

例年より早く6月に各単位自治会長と防災担当者に依頼し点検を行い、一部東部方面消防署への保守依頼を行いました。又、統一自治会にて保守の必要ある品、ホース格納箱本体新品交換1台、タイヤパッキン65A16個及び消火器新品交換10型2本等は、平成24年12月末に保守を完了いたしました。

③ 防災備品の点検

7月に各単位自治会長に依頼し、点検を行いました。

秋の自主防災訓練の際、東部方面消防署員の方から取り扱い方法について説明を受けました。

④ 防犯灯の修理

自治会内にある防犯灯については、各単位自治会防災担当者又は各自治会長からの修理依頼に対しては、24時間以内対応していただき早期に修復する事ができ、治安維持の確保に努めました。

⑤ 防犯関連

「路上駐車 of 自肅について」(4月28日)という火災時の消防車両や救急車の進路の妨げになる等の路上駐車をなくす啓蒙、及び年末年始には「火の用心！冬は火災の多い季節です。」(12月1日)という火災に注意の呼びかけを回覧いたしました。今期は11月24日(土)に盗難事件があり、「タイヤ盗難事件が発生」(12月1日)という年末に向けて注意を呼びかける回覧をいたしました。

⑥ ふれあいセンター防災関連

ア) ふれあいセンター(非特定防火対象物)の防火管理のため、防災副担当が「防火管理者」の資格を取得し、消防計画の見直し等を行い消防署へ防火管理者選任届けを提出をいたしました(6月)。

イ) ふれあいセンター管理運営委員会の開催日(6月及び11月)に合わせて、運営委員及び利用団体代表者を対象に、防火教育と消火・通報・避難の訓練を行いました。

ウ) ふれあいセンター建物内に設置してある消防用設備等の機能を維持するため、有資格業者による消防用設備の定期点検を実施しました(7月及び1月)。定期点検の結果、消防用設備は良好に維持されていきました。

3. 文化、体育対策について

昨年度と同様に、従来からの行事の継承を中心に活動を進めてまいりま

した。以下、各項目について報告いたします。

① 盆踊り大会（7月28日）（参加者：約500名）

統一自治会恒例の「盆踊り大会」は、今年度も多数の皆様方にご参加いただき、大いに盛り上がりました。ポップコーン、綿菓子、かき氷や各種飲み物、及び、各単位自治会の夜店には今年度も長い行列ができ、大盛況でした。地域の皆様の楽しい交流の場を提供できたのではないかと考えております。「櫓の組立て」、「会場の設営と各夜店の提供」等につきましても、各役員、ボランティアの方、過年度経験者等、多くの皆様のご協力をいただきました。また公園近隣の皆様にも開催についてご理解いただきました。おかげさまで無事終了することができました。ありがとうございました。

② 夏祭り（8月18日）

八木山まちづくり協議会主催の行事に協力し、つつじが丘のさらなる活性化を目指した活動ができました。

③ 新春のつどい（1月13日）

今年度もつつじが丘統一自治会として、例年大好評の「どて煮」（約800食）を大鍋コーナーで提供することができ、参加された皆様と楽しい新春のつどいの時間を過ごすことができました。

4. 広報活動について

機関紙「タイムズつつじが丘」は、今年度4回（5月、7月、9月、2月）発行いたしました。いずれもA4判両面印刷で4回すべてを業者に委託いたしました。

今年度は、タイムリーな話題をホットなうちに発行することを旨としたため、発行月が規則的ではありません。広報活動により自治会行事や認可団体などの活動がより活発になることを望んでいます。

自治会活動をより活発にしようと献身的に努力している団体などを今後とも紹介し、地域の活性化につなげるべきだと思います。

5. 福祉対策について

平成24年度活動方針に沿って、実施した各活動について報告いたします。

① ボランティアハウス「いこいのつつじ」

毎週金曜日、月4回開催のボランティアハウスの活動を今年度も継続して実施し、高齢者の健康増進及び社会参加の支援に努めました。

② 車椅子の貸与

今年度も継続して実施いたしました。必要な方が利用できるように年

間2度の回覧を実施し、また各自治会の班長会で紹介するなどPR活動に努めました。

③ つつじが丘シニアクラブと意見交換会

8月7日に開催いたしました。この席で「歩道に椅子の設置を」との要望があり福祉委員会で検討をし、市へ要望を提出しました。

④ ふれあい交流会

11月10日に開催、各種団体(近隣ケアグループ、いこいのつつじ)、民生児童委員の協力により126名の参加、小学生や村本さん一家というこの地域の素晴らしい人材の出し物、またボランティアによる手作りの楽器・お菓子も提供でき、参加者に楽しいひと時を過ごしていただきました。

⑤ 福祉ネットワーク

福祉ネットワークについて民生児童委員とともに勉強会を開催し、その必要性を自覚し、推進力となる意識を持ってました。

⑥ その他地域活動

福祉委員全員が近隣ケアの登録をし、各行事に積極的に参加、高齢者の見守り活動に努めました。

盆踊りでは、事前には踊りの練習会に参加、当日はポップコーン・綿菓子配布を、中学生のボランティアと共に行ない、多くの方々の交流のお手伝いができました。

社協八木山連合支部の福祉懇談会・講演会には積極的に参加し、地域の福祉について議論しました。支部社協の11月から月1回実施の「作ってランチ会」にも積極的に協力し、新たな人々との交流を深めるお手伝いをしました。

6. ふれあいセンターの管理・運営について

ふれあいセンターは、つつじが丘住民の憩いの場所として、多くの人達により年間の殆んどの日が利用されていますので、今年度も一層利用し易いよう努力いたしました。

4月に厨房の炊飯ジャーを更新し、6月には業者により館内定期清掃を行いました。7月には屋根の排水溝の掃除をして周辺にたまっていた落葉等を取り除いて豪雨に備え、また保育室の掃除機を更新しました。12月には女子トイレの二つあるうちの一つを洋式化しました。

東側階段をスロープにする要望は、平成25年度以降に検討(予算次第)となりました。

防災自主訓練は6月と11月に実施しました。

議案 第2号 平成24年度決算報告

平成24年度基金・準備金会計決算報告

1、基金の部

(1)自治会基金

(岐阜信用金庫鵜沼支店)

科 目	金 額	金 額	摘 要
前年度繰越金	10,100,000		26.8.3
次年度繰越金		10,100,000	

(2)緊急災害準備金

(東濃信用金庫鵜沼支店)

科 目	金 額	金 額	摘 要
前年度繰越金	5,000,000		26.6.2
次年度繰越金		5,000,000	

(3)福祉関連基金

(十六銀行鵜沼支店)

科 目	金 額	金 額	摘 要
前年度繰越金	9,000,000		25.4.16 26.2.18
一般会計より繰入	500,000		26.1.8
次年度繰越金		9,500,000	

2、準備金の部

(1)集会所改修準備金

(東濃信用金庫鵜沼支店)

科 目	金 額	金 額	摘 要
前年度繰越金	1,200,000		25.10.17 26.1.8 26.2.18 26.6.2
一般会計より繰入	300,000		27.3.4
次年度繰越金		1,500,000	

(2)ふれあいセンター修繕準備金

(東濃信用金庫鵜沼支店)

科 目	金 額	金 額	摘 要
前年度繰越金	3,140,000		27.2.18
次年度繰越金		3,140,000	

注)摘要欄はすべて日付は期日、利息は毎年です。

平成24年度一般会計決算報告(予算対比)

3. 収入の部

科 目	予 算		収 入	差 額	備 考
	大項目	中項目			
前年度繰越金	6,261,593		6,190,835	▲ 70,758	
自治会費	6,450,000		6,447,500	▲ 2,500	
自治会入会金	10,000		5,000	▲ 5,000	
自治会基金利息	60,000		34,458	▲ 25,542	
自治委員報奨金等	3,632,510		3,665,110	32,600	
自治委員報酬		673,000	697,120	24,120	
広報誌等配布手数料		1,075,000	1,074,000	▲ 1,000	
自治会振興交付金		1,512,500	1,512,950	450	
都市公園管理委託費		272,010	284,580	12,570	
校区自治会連合会運営補助		100,000	96,460	▲ 3,540	
ふれあいセンター使用料	384,000		372,070	▲ 11,930	
雑収入	12,000		16,161	4,161	
合 計	16,810,103		16,731,134	▲ 78,969	

4. 支出の部

科 目	予 算		支 出	差 額	備 考
	大項目	中項目			
自治会総会費	100,000		50,025	49,975	
街路灯電気費	1,700,000		1,806,760	▲ 106,760	
電気料		1,200,000	1,246,760	▲ 46,760	
修理費		500,000	560,000	▲ 60,000	
事務局関係費	1,155,000		940,380	214,620	
事務費		750,000	678,050	71,950	
会議費		100,000	64,200	35,800	
機関紙発行費		55,000	52,000	3,000	
自治会活動保険料		200,000	146,130	53,870	
電子資料関連費		50,000	0	50,000	
集会所運営費	340,000		345,486	▲ 5,486	
各自治会運営費	2,150,000		2,148,500	1,500	
環境対策費	400,000		306,614	93,386	
清掃対策費		100,000	65,399	34,601	
環境美化対策費		100,000	42,920	57,080	
備品購入費		200,000	198,295	1,705	
防災対策費	410,000		369,540	40,460	
防災行事費		50,000	29,260	20,740	
地域防災費		160,000	140,280	19,720	
西町消防団賛助金		200,000	200,000	0	
文化体育費	830,000		625,199	204,801	
盆踊り関係費		650,000	511,971	138,029	
文化行事予備費		60,000	12,000	48,000	
新春の集い関係費		120,000	101,228	18,772	

科 目	予 算		支 出	差 額	備 考
	大項目	中項目			
福祉委員会活動費	100,000		21,302	78,698	
各種団体助成金	1,120,000		1,120,000	0	
まちづくり協議会		260,000	260,000	0	
子供会		220,000	220,000	0	
近隣ケアグループ		160,000	160,000	0	
シニアクラブ		150,000	150,000	0	
つつじが丘ふれあいクラブ		100,000	100,000	0	
女性会		80,000	80,000	0	
いこいのつつじ		50,000	50,000	0	
ちびっこクラブ		50,000	50,000	0	
上池クラブ		50,000	50,000	0	
				0	
地域交際費	300,000		231,921	68,079	
ふれあいセンター運営費	1,500,000		1,268,061	231,939	
維持管理費		1,500,000	1,268,061	231,939	
備品購入費		0	0	0	
集会所改修準備金	300,000		300,000	0	
福祉関連基金積立金	500,000		500,000	0	
計	10,905,000		10,033,788	871,212	
予備費	5,905,103		0	5,905,103	
次期繰越金			6,697,346		
合計	16,810,103		16,731,134	78,969	

収支残高

前年度繰越金	6,190,835
収入金額	10,540,299
支出金額	10,033,788
差引残高	6,697,346

平成24年度つつじが丘統一自治会の会計決算について、諸帳簿、証拠書類等監査の結果、適正に処理されていたことを認めます。

平成25年3月3日

会計監査

会計監査

議案 第3号 「福祉委員会」に関する規約改正と「大綱」作成 及び「福祉基金」の今後の扱い方について

自治会にとっても高齢社会への対応は避けて通れない重要課題です。従来にも増して、この福祉活動に力を注ぎ、つつじが丘での足元をしっかりと固め、将来にわたり活動が地道に継続していけるよう、まずは福祉委員会の機能を充実させるため、一部規約の改正を提案いたします。

本件をご承認いただければ、新・福祉委員が中心となり、中期的視点から福祉活動の大本となる「大綱」を正式に定めると共に「福祉のまちづくり」に有効に寄与するため「福祉基金」の一部一般財源化への道筋をつけたいと存じます。

(1) 規約改正(17条の4・福祉委員会)

現行・単位自治会ごと1名

*改正案

委員会の構成員は単位自治会ごと各1名の他に、公募あるいは役員会が推薦する者若干名とする。

②委員長は委員の互選とする。

③委員会は過半数以上の賛意により、必要に応じ有識者等から意見を聴取することができる。但し、当該有識者等は議事の採決に加わることはできない。

「注」アンダーライン部分が改正案文としての追加部分になります。

改正理由

“自治・共助の精神”の下、本会は少子高齢化にさらに適応すべくその活動が有効かつ持続性あるものにするため、担当部所の福祉委員会を従来以上に機能充実を図る必要があるため。

(2) 「大綱」の必要性について

人間の幸福を希求する福祉の範囲は胎児を含む幼児から高齢者までと幅広く、さらに、それぞれの世代の価値観にまで議論がおよび、教育・自然・社会環境の在りようまで問題が拡がります。また、関係する組織、団体も公的なものから私的なグループまで多岐にわたります。これらのすべてを包括するのが国や地方自治体(公助)に対し、生活圏を同じくする住民相互の助け合いが、いわゆる「地域福祉」と言われる分野で「共助」に当たります。

この「共助」を効率的に機能させることは本会発足時からの総意であり、また、すべての住民を代表する公的機関である自治会がその責務を担うことに疑問の余地はありません。しかし、ボランティア集団である故、おのずと能力の限界があり、限られた条件の下で具体策を講じて行くためには、いたずらに裾野を広げるのではなく、可能性と限界を客観的に精査しつつ、中期的（3～5年）視点から着実にできる範囲を絞り込み、その大本となる「大綱」を用意することが肝要と考えます。

来年度はまず素案（暫定的な大綱）をもとに、新・福祉委員会が中心となり関係諸団体と協議し、第39回定時総会には正式な大綱（案）を提案したいと存じます。

（3）「福祉基金」の扱いについて

本会は“共助の証（あかし）”として平成6年度に「福祉基金」を創設し、お陰様で平成25年度に総額1千万円の大台に乗ることになります。

深まる高齢社会に適応すべく、新・福祉委員会を中心に今後の活動は暫定大綱に沿った計画策定とその成果を検証し、確かな基盤（組織体制や意識の共有等）と持続性に遺憾なきことが認められた段階に入った時点で、改めて「基金の一部一般財源化」につき総会に提案したいと存じます。

議案 第4号 平成25年度 活動方針 (案)

今年度は、つつじが丘住民の安全・安心・快適な環境づくりのための「統一自治会」であるとの認識を新たにし、時代にあった行事・運営のあり方はどうあるべきなのかという課題にも目を向けながら、具体的な提案が一つでも出来るよう努力してまいります。

又、一年という役員任期の中で、やれることには限度がありますので、まず計画されたことへの取組みは役員一同一丸となってこなしてゆきます。

住民各位のご協力を切にお願いいたします。

1. 環境対策について

活動の基本は昨年度の活動「住みやすいまちづくり」を継承し、推進活動に努めてまいります。

① 自治区内清掃、公園清掃、市民清掃

自治区域内の美化推進維持活動を進めるにあたり、行政及び単位自治会と連携を取りながら進めてまいります。

また、夏期及び秋期の市民清掃は、まちづくり協議会、単位自治会と連携を取り、人員配置の考慮・器具の準備を行い進めていきます。

緑ごみ・公園清掃ごみの定期回収について、行政・単位自治会と連携を取り、美化推進活動を行ってまいります。

② ペットの糞害、ごみ出しモラル等の啓発活動

苦情が発生する場合には、啓蒙資料の作成回覧などにより、モラル向上のための周知に努めてまいります。

③ 空地・空家の草刈り

空地・空家の草刈りについて、不在地主(第2種住居者)と連絡をとり、定期実施いたします。

④ 街路樹の落ち葉対策

行政と連絡を取り、清掃活動・落ち葉回収を随時実施いたします。

2. 防災対策について

活動の基本は、従来の活動を継承し推進いたします。

① 防災訓練

防火・防災訓練は、初期消火に重点を置いた防災訓練と大規模災害を想定し負傷者の救出を念頭に防災備品の取り扱い習熟のための訓練に努めます。また、防護団組織の機能・役割が果たせるように防災訓練を実施いたします。

② 違法駐車

違法駐車問題は、引き続き回覧で会員の自覚を促しモラル啓発に努めます。非常時の緊急車両の通行を妨げ、被害拡大の要因になる可能性があるため、定期的に回覧等を行うことにより啓発に努めてまいります。

③ 防犯灯、治安維持

防犯灯の修理にあたっては、統一自治会役員からの修理依頼に基づき速やかに修理し、治安維持の確保に努めます。また、消火設備に関しては、定期的な点検を実施し維持管理することとします。

防犯関連事件に関しては、空き巣、車上荒らし等、防犯に関して注意を促すよう回覧をいたします。

④ ふれあいセンター防火対策

ア) 消防法に定める防火対象物としての維持・管理を確実にしていきます。

イ) 利用者の意見や消防訓練成果を採り入れ、利用者が安心して活用できる施設の維持に努めてまいります。

3. 文化・体育対策について

今年度は従来の良き伝統を継承して、より中身の濃い活動を推進してまいります。

① 盆踊り大会

恒例となった盆踊り大会は、本年度も時期、内容を検討して実施します。(松が丘との日程調整及び共催についての検討・協議、中学生の夜店参加についての検討及び中学校との協議を含む。)「櫓の組み立て」は本年度も一般会員ボランティアの協力を仰ぎ実施いたします。

② 文化、体育的行事

認可団体が一般会員を募って開催する行事に関して要請があれば、積極的に支援、助成いたします。

③ 夏祭り、健康ウォーク、新春のつどい等

八木山まちづくり協議会主催の行事については、統一自治会として積極的に協力してまいります。

4. 広報活動について

つつじが丘自治会活動の円滑な運営の一助として、機関紙「タイムズつつじが丘」を発行いたします。

つつじが丘統一自治会規約第1章総則第1条の「自治活動を通じ、各

務原市つつじが丘地内及び周辺地域の生活環境の保全及び改善を図るとともに、会員相互の親睦と連帯の向上を図り、潤いのある福祉を希求し、明るく楽しい町づくりを推進する」を実現するため、生活密着情報（環境・防災・文体）、同好会活動紹介等、身近にある様々な生活環境関係の情報提供を行います。

5. 福祉対策について

市内のどの地域と比べても急速に高齢化が進んでいるつつじが丘。昼間人口が増えていっている現状から、今まで以上に身近で、楽しみながら交流できる機会を充実させることが必要だと考えます。既存の活動を継承するとともに、人々のニーズにあった福祉活動を実施するため、皆様からの声を聞き、地域福祉活動を推進していきます。

① ボランティアハウス

高齢者の健康増進及び社会参加を支援する「いこいのつつじ」などと連携し、地域福祉の増進に努めます。

② 車椅子の貸出

車椅子の貸し出しを、継続して実施します。必要な方が利用できるようにPR活動を行います。

③ ふれあい交流会

参加者の参加型の催しとなるよう考慮し、一層参加者が楽しめる会となるよう企画・実施します。

④ その他地域福祉活動

近隣ケアグループ・民生児童委員・ボランティアハウスいこいのつつじ・社協八木山連合支部と協働し、地域の福祉を推進します。

その際に、高齢者のみならず、障がい児・者の理解、また子育て支援も視野に入れた活動になるよう努力したいと考えております。

なお、25年度は、福祉委員会の機能充実が図られることになっております。これにより「大綱」及び「福祉基金の一般財源化」の検討がなされます。この過程において福祉委員のみならず、つつじが丘の皆様の福祉への関心が大いに高まり、地域福祉が前進することが期待されます。

6. ふれあいセンターの管理・運営について

ふれあいセンターは、高齢化が進み年々増加するお年寄りを始め、つつじが丘住民の福祉活動の中心的場所として益々充実したものを目指し、効率的運用と安全で利用し易い施設となるよう努めます。

議案 第5号 平成25年度予算案

平成25年度会計予算(案)

1、収入の部

(単位:円)

科 目	金 額	摘 要
前 年 度 繰 越 金	6,697,346	
自 治 会 費	6,468,000	500円×1,078戸×12ヶ月
自 治 会 入 会 金	5,000	1,000円×入居戸数(5)
自 治 会 基 金 利 息	20,000	
自 治 委 員 報 酬	674,320	均等割 25,000円×8自治会 世帯割 440円×1,078戸
広 報 誌 等 配 布 手 数 料	1,078,000	1,000円×1,078戸
自 治 会 振 興 交 付 金	1,515,200	均等割 40,000円×8自治会 世帯割 900円×1,078戸 防犯灯基数割 750円×300基
都 市 公 園 管 理 委 託 費	284,580	
校 区 自 治 会 連 合 会 運 営 補 助 金	100,000	鵜沼自治会連合会
ふ れ あ い セ ン タ ー 使 用 料	384,000	32,000円×12ヶ月
雑 収 入	12,000	普通預金利息
合 計	17,238,446	

平成25年度会計予算(案)

2. 支出の部

(単位:円)

科 目	金 額	摘 要	
自治会総会費	100,000		
防犯灯電気費	1,800,000	電気費	1,250,000
		修理費	550,000
事務局関係費	1,155,000	事務費	750,000
		会議費	100,000
		機関誌発行費	55,000
		自治会活動保険料	200,000
		電子資料関連費	50,000
		USE	
集会所運営費	350,000	光熱費等	
各自治会運営費	2,156,000	2,000円×1,078戸	
環境対策費	200,000	清掃対策費	100,000
		環境美化対策	100,000
		備品購入費	0
防災対策費	400,000	防災行事費	40,000
		地域防災費	160,000
		西町消防団賛助金	200,000
文化体育費	830,000	盆踊り関係費	650,000
		文化行事予備	60,000
		新春のつどい関係費	120,000
福祉委員会活動費	100,000		
各種団体助成金	1,120,000	まちづくり協議会	260,000
		子供会	220,000
		近隣ケアグループ	160,000
		シニアクラブ	150,000
		つつじが丘ふれあいクラブ	100,000
		女性会	80,000
		いこいのつつじ	50,000
		ちびっこクラブ	50,000
		上池クラブ	50,000
地域交際費	300,000		
ふれあいセンター運営費	1,500,000	維持管理費	1,500,000
		備品購入費	0
福祉関連基金積立金	500,000		
集会所改修準備金	300,000		
計	10,811,000		
予備費	6,427,446		
合 計	17,238,446		

議案 第6号 平成25年度役員改選(案)

	役 職 名	氏 名	住 所	電 話	備 考
役 員	統一自治会長	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	
	統一自治会副会長				1丁目会長
	々				事務局長
	会計 監査				
	会計 監査				
自 治 会 長	1丁目 自治会長				
	2丁目 々				
	3丁目 々				
	4丁目 々				代行
	5丁目 々				
	6丁目 々				
	7丁目 々				
	8丁目 々				
内 政 外 郭 団 体 担 当	1丁目 副自治会長				まちづくり協議会 担当
	2丁目 々				青少年育成 担当
	3丁目 々	役員会議長 担当			
	4丁目 々	会 計 担当			
	5丁目 々	総 務 担当			
	6丁目 々	ふれあいセンター 管理担当			
	7丁目 々	体育振興 担当			
	8丁目 々	書 記 担当			
専 門 部	1丁目 々	広 報 副担当			
	2丁目 々	広 報 正担当			
	3丁目 々	環 境 副担当			
	4丁目 々	文化体育 正担当			
	5丁目 々	防 災 副担当			
	6丁目 々	文化体育 副担当			
	7丁目 々	防 災 正担当			
	8丁目 々	環 境 正担当			

この一年を振り返って（各事務局担当）

1) 総務担当

総務の主な職務は集会所の管理・運営です。集会所の利用スケジュールの調整及び利用状況の確認、事務設備機器・備品の維持管理や消耗品の補充等を行います。今年度はコピー機の入れ替え、ホール南側の網戸の取替えも行いました。

集会所の利用におきましては至らぬ点多々あったと思いますが、利用者皆様のご理解・ご協力のおかげで無事に1年を終えることができました。本当にありがとうございました。

2) 体育振興会担当

体育振興担当は、八木山まちづくり協議会の事務局員、社会福祉協議会の評議委員、各務原市スポーツ推進委員を兼務しております。体育振興担当としては、5月の卓球大会の運営サポートから始まり、八木山4大イベントの運営サポート、各務原市スポーツ推進委員として、軽スポーツ交流会の運営サポート、岐阜清流国体のボランティアなどの貴重な経験をさせていただきました。

最初の頃は、何をやったらよいのか分からず戸惑いましたが、皆様のご指導、ご協力をいただき無事に一年を終えることができましたこと感謝したいと思います。

3) 会計担当

会計処理の不手際による欠損金・余剰金を、一円も出さずに終えたのでホッとしました。やっと土曜日の夜に、のんびり家で寛げて、翌日も各種行事担当として参加しなくても済むという、開放感で一杯です。毎日の様に、処理の伴う請求書・領収書・使用量案内書（電気、ガス、水道、電話等）等が送付されて来る事が無くなるのが、一番嬉しいです。

尚、一会計担当が管理保管するには、あまりにも高額な通帳・証書があるので、負担が大きすぎます。常時、出入金のある通帳のみで会計処理は済むので、一年中出入金のない証書・通帳は他の事務局員に分散保管するべきと思います。又、通勤している会計担当は家人の協力と負担がないと絶対に務まらないと思います。

4) 青少年育成担当

つつじが丘統一自治会、まちづくり協議会では、盆踊りを始め夏まつり・

健康ウォーク・八木山新春のつどいなどの行事活動をしました。各務原市内地域市民会議や育成県民大会への出席を通じ、県条例にあたる「たくましい子供を育てましょう 青少年の非行防止の為の活動、青少年の社会参加を進める為の活動」の具体化に自治会を基礎とした広域の活動となりました。つつじが丘での地域行事に青少年の皆さんが地域の一員として参加できるよう活動し、青少年が地域づくりの担い手になるような自覚が持てる運営に努め「安心と絆」の深まる、ふれあいを推進していきたいと思えます。

5) まちづくり協議会担当

前任の方が転居されたため、引継ぎは過去2年間の資料綴りを受継ぐだけの不安なスタートとなりました。幸い事務局には、何年か経験してみえるベテランの専任事務局員の方がみえ、4大行事（市民清掃・夏まつり・健康ウォーク・新春のつどい）の企画、調整、細かいスケジュール作成等、リードしてくださったので、担当者としてのお手伝い、自治会との連絡係として活動いたしました。

今年度は、前半は雨にたたられ、「夏の市民清掃」・「夏まつり」において今後も起こりうる雨天時の対応に課題が見つかり、次年度への引継ぎとします。その意味では貴重な経験をさせていただきました。後半は天候にも恵まれ、「健康ウォーク」・「秋の市民清掃」とも好評の内に実施することができました。年明けの「新春のつどい」は、すばらしい好天に恵まれ、子供からお年寄りまで楽しんで交流の輪を広げる事ができました。これも一重に各自治会役員・班長そしてボランティアの方々のご協力の賜物と感謝いたします。

まちづくり協議会役員を経験し、外部からでは解らなかつた事務局役員の皆様のご苦勞と楽しさを、多数のボランティアの方々と一緒に共有させていただいたことを感謝いたします。

本当に1年間事務局役員を経験させていただいたこと、又、皆様には色々のご協力いただきましたことにお礼申します。

6) 書記担当

書記の主な職務として、役員会議事録の作成と保管・配布の準備等があります。この1年間担当し、議事録作成について特に留意したことは、内容が正確であることは勿論ですが、読んで誰もが解り易い議事録になるよう心掛けました。

記述によっては、情報発信側の真意が、受け手側に必ずしも正しく伝達

されないことも有りますので、記述・表記にも特に注意し議事録の作成を
しました。又、2時間前後に及ぶ長時間の会議内容を、A4用紙数枚に簡
素に纏めることの難しさも有りましたが、皆様のご協力のおかげで無事に
役目を終えることが出来ました。ありがとうございました。

7) 役員会議長担当

役員会議長の主な職務は、毎月一回開催される統一自治会役員会の議事
進行を円滑に行うことですが、本当にあつという間に一年間が過ぎてしま
いました。

役員として統一自治会に携わるようになり感じたことは、本当に組織が
しっかりしており、どのような回覧物であってもきちんと役員会で承認手
続きを経てから回覧に供されていることを体感しました。

役員会を構成する他の役員さん方はほとんど私より年上の方々であり、
また私よりも自治会活動についての知識や経験が豊富であることから、そ
ういった方々のなかで司会進行をしていくことは想像以上に大変でした。
しかしながら統一自治会長や事務局長が常にフォローして下さり、何度か
議事進行をこなしていくうちに徐々にではありますが、自信を持って職務
に取り組むことができるようになりました。

自治会活動とはいえ、私のような若輩者にこのような貴重な経験をさせ
ていただいたことに対して、深く感謝したいと思います。一年間ありがと
うございました。

平成25年度 つつじが丘統一自治会 福祉委員名簿

平成25年4月1日

役職名	氏 名	住 所	電 話
1丁目			
2丁目			
3丁目			
4丁目			
5丁目			
6丁目			
7丁目			
8丁目			

*平成25年度各単位自治会の福祉委員の方々です。福祉に関する問題等お気軽に声をかけてください。